



一般財団法人 **地域創造**

Japan Foundation for
Regional Art-Activities

地域創造 活用のススメ

2018年10月26日

地域創造の 事業の柱

- **研修交流事業（のべ約6,300人）**
公立文化施設職員の企画能力の育成
自治体文化政策担当職員の知識向上
横のネットワークづくり 等
- **公共ホール等活性化支援事業**
公立文化施設の自主事業の企画・制作能力の向上
事業実施を通じた施設職員の能力向上
創造的な事業、単独では困難な事業の実施支援 等
- **情報交流・調査研究事業**
情報誌「地域創造」（年1回）及び「地域創造
ニュースレター」（月1回）の発行
HP, Facebookを通じた情報発信
人材情報の提供
- **地域伝統芸能等保存事業**

www.jafra.or.jp



@RegionalArtActivities



代表

03-5573-4050

研修交流事業の例（１）ステージラボ

- 公立文化施設等の職員が対象
- 事業の企画制作、施設運営、地域との関わりなど、ホール、劇場等の運営に欠くことのできない要素を体得してもらう4日間の集中型研修
- 「ラボ（実験室）」の名のとおり、体験型プログラムやグループ討論など講師と参加者の双方向のコミュニケーションを重視。少人数ゼミ形式により実践的な内容に取り組む
- 平成30年度は滋賀県立芸術劇場びわ湖ホールで開催
【ホール入門】【事業入門】【自主事業(音楽)】の3コースに全国から計56名が参加。
10月にはホールマネージャーコースを開催（14名が参加）



市民に参加頂く事も想定しながら課題に取り組む
(2018.7 ステージラボ滋賀セッション)



兵庫県立芸術文化センターの成功談に真剣に聞き入る参加者
(2018.10 ステージラボ・ホールマネージャーコースと
文化政策幹部セミナーの合同セッション)

- ステージラボは平成6年度に開始。これまでのべ3,190名が受講（2018.10時点）
- 過去の受講者の中には、プロデューサーや館長として、公共ホール・劇場で活躍されている方多数

研修交流事業の例（2）リージョナルシアター

- プロの演出家を公共ホールに派遣し、演劇の手法を使ったワークショップを実施
- 公共ホールの地域住民への浸透やスタッフの企画・制作能力の向上に繋げる
- 実際の演劇作成の取組等を通じ、参加者に演劇の持つ魅力を知って頂くと同時に、地域の課題解決や魅力の再発見等にも繋げる



岩手県西和賀町の例

第1段階（7月）：地元の写真を元にお年寄りからインタビューした思い出話を題材にして台本づくり
第2段階（8月）：地元の方々の協力で西和賀の方言に書き換えた5本の短編朗読劇を完成。高齢者施設で発表後、地元ラジオでドラマとして放送



三重県鈴鹿市の例

第1段階（7月）：親子でホールのバックステージツアーに参加後、自分が気になる場所を見つけて「秘密のお話」を考えるワークショップを実施。子どもの発想を豊かに
第2段階（8月）：地元伝統の「鈴鹿墨」に親しんでもらうワークショップを実施。鈴鹿墨で描く絵の題材を求めてまち歩きの後、鈴鹿墨を用いて物語とそれにまつわる絵を描いた

平成30年度リージョナルシアター事業参加団体

岩手県西和賀町（西和賀町文化創造館 銀河ホール）、茨城県牛久市（牛久市中央生涯学習センター・文化ホール）、埼玉県東松山市（東松山文化まちづくり公社）、埼玉県秩父市（秩父宮記念市民会館）、新潟県魚沼市（NPO法人魚沼交流ネットワーク・魚沼市小出郷文化会館）、愛知県小牧市（こまき市民文化財団・小牧市市民会館）、三重県鈴鹿市（鈴鹿市文化振興事業団・鈴鹿市文化会館）、愛知県武豊町（NPO法人武豊文化創造協会・武豊町民会館）、岡山県（岡山県文化連盟・岡山県天神山文化プラザ）

公共ホール等活性化支援事業（1）

- 地域創造がオーディション等により選考したアーティストによる質の高い芸術（音楽、現代ダンス、演劇等）を地域にお届けします
- 経験豊富なコーディネーターの派遣等により、公共ホール、美術館等の企画・制作能力の向上に寄与します
- 事業の実施を通じて地域のネットワークをつくることができます

（主な事業の例）



広島県神石高原町での音楽活性化事業（2018.9）
保育園でのアウトリーチプログラムにてオカリナを紹介
アーティスト：山本奈央（オカリナ奏者）



長野県上田市での現代ダンス活性化事業（2018.6）
小学校でのアウトリーチプログラムの様子
アーティスト：田畑真希

平成30年度公共ホール音楽活性化事業参加団体（実施予定順）

広島県神石高原町、北海道帯広市、静岡県菊川市、佐賀県佐賀市、大阪府四條畷市、長野県佐久市、岡山県美作市、福岡県久留米市、愛知県刈谷市

平成30年度公共ホール現代ダンス活性化事業参加団体（実施予定順）

熊本県長洲町、長野県上田市、山形県酒田市、兵庫県西宮市、愛知県小牧市、愛知県豊橋市、兵庫県神戸市、東京都国立市、福岡県宗像市、愛知県半田市、埼玉県入間市、兵庫県豊岡市、沖縄県浦添市、徳島県、静岡県川根本町

公共ホール等活性化支援事業（2） 公立美術館の支援

- 公立美術館による共同巡回展を支援し、美術館同士の連携や収蔵作品の利活用を促進します
- 地域創造が企画提示する共同巡回展にアドバイザーを派遣し、学芸員の企画制作能力向上に寄与します

（市町村立美術館活性化事業の例）



H30年度開催・市町村美術館活性化事業
「小杉放菴記念日光美術館所蔵 絵画で国立公園めぐりー巨匠が描いた日本の自然ー」
（写真は小金井市立はげの森美術館のギャラリートークの様子）

参加館：釧路市立美術館（北海道釧路市）、小金井市立はげの森美術館（東京都小金井市）、瀬戸市美術館（愛知県瀬戸市）、はつかいち美術ギャラリー（広島県廿日市市）



今年度、来年度共同巡回展

「ゆかいな創作版画展（仮称）」を企画・準備中

参加館：上田市立美術館（長野県上田市）、須坂版画美術館（長野県須坂市）、掛川市二の丸美術館（静岡県掛川市）、安城市民ギャラリー（愛知県安城市）、勝央美術文学館（岡山県勝央町）



2020年に向けて共同企画展「せともの技と美」
参加館を募集中（11/30まで）

情報交流・調査研究

- 毎月の「地域創造レター」、雑誌「地域創造」（今年度は12月末発刊を予定）の発行を通じた情報提供
- 「公立文化施設職員のための制作基礎知識」などを随時発刊
- 調査研究では、およそ5年に一度実施している「地域の公立文化施設の実態調査」のほか、時宜に即したテーマ（指定管理者制度やアウトリーチ事業のあり方等）についての調査研究成果を発信
- 毎年夏に都道府県・政令市文化担当課長会議と同時開催する「地域創造フェスティバル」においては音楽や現代ダンスのプレゼンテーションを含む事業の紹介やシンポジウムを実施



2018.7.31開催のシンポジウム
「2020の先にあるもの～文化芸術基本法成立から1年、今、地域が取り組むべきこと～」



地域の伝統芸能等の保存

- 地域の伝統文化等の保存・継承を支援するとともに、郷土に対する親しみと誇りを持って地域づくりに取り組む機運を全国的に盛り上げます



2018.2.25開催「地域伝統芸能まつり」テーマ「鬼～山に棲む、里に棲む、心に棲む」

日本各地の地域伝統芸能7演目と古典芸能1演目を披露。会場：NHKホール

2018.3.18にNHK（Eテレ）で全国放送

演目 野田のつく舞（千葉県野田市）、鬼太鼓（新潟県佐渡市・写真左）、
津野山神楽（高知県梶原町）、中野獅子舞（兵庫県姫路市）、鬼剣舞（岩手県北上市）、
伊作太鼓踊（鹿児島県日置市）、石見神楽（島根県浜田市）